

# 大学授業の設計と実践

安部 有紀子 (高等教育研究センター/QTA・GSIトレーニングセンター)

大学の授業を担当するために必要な授業デザインと教育技法についての知識・スキルを身につけていくための集中コースです。学生の学びを促すための授業デザイン、授業シラバスの作成、多様な活動を伴う教授法、授業見学、模擬授業等の実践的な学習を通じて、授業実践への十分な準備を行なっていきます。

## 講義期間

春学期 2024年5月22日(水)～7月24日(水) 水曜5限 7/17は5限・6限  
秋学期 2024年10月26日(土), 11月9日(土), 12月5日(木)

5/22(水) 5限 授業デザインとは何か?  
5/29(水) 5限 シラバス作成の理論(授業目標・授業計画・評価)と実践  
6/12(水) 5限 学習の科学と多様な教授法  
6/19(水) 5限 アクティブラーニングの技法・授業デザインシートの作成  
6/26(水) 5限 パフォーマンス評価実践(ルーブリック作成)  
7/17(水) 5限・6限 模擬授業  
7/24(水) 5限 全体ふりかえり(合理的配慮について)

10/26(土) 2限 授業デザインとは何か?  
3限 シラバス作成の理論(授業目標・授業計画・評価)と実践  
4限 学習の科学と多様な教授法  
11/9(土) 2限 アクティブラーニングの技法・授業デザインシートの作成  
3限 パフォーマンス評価実践(ルーブリック作成)  
4限 合理的配慮について  
12/5(木) 5限・6限\*予定 模擬授業・全体ふりかえり

\*同一の内容で春と秋に2回開講します。詳細は開催方法をご覧ください。  
\*秋学期の模擬授業の日程は受講生の都合に合わせて調整します。

## 申込期限

春学期 2024年5月20(月), 秋学期 2024年10月10日(木) 単位不要の場合

\*単位を取得したい場合は、各学期の履修登録期間(3, 4月または9月)に登録してください。詳細は申込方法をご覧ください。

開催方法	<p>同一の内容で春と秋に2回開講します。授業の実施方法やスケジュールが異なりますので、希望に合わせて選択してください。</p> <p>○春学期集中: 週1回の授業回+模擬授業は全て対面のため、実際の大学授業に近い環境で学修できます。他の受講生との交流も盛んです。</p> <p>○秋学期集中: 対面での模擬授業(1回)以外は土曜・オンライン授業(2回)で学修するため、自分のペースで学修を進めることが可能です。</p> <p>*全ての回への参加を基本とします。やむを得ない事情で参加が難しい授業回(模擬授業を除く)がある場合は、事前に授業担当教員にご相談ください。</p>
開催場所	名古屋大学東山キャンパス文系総合館5F アクティブラーニングスタジオ
受講対象	名古屋大学・岐阜大学の大学院生、ポスドク、非常勤講師、教員歴が浅い教員

事前学習	<p>本授業では授業を行う実践的な力を身につけるために、多様な授業手法を受講者自身が実際に体験していきます。そのため、次のような課外学習が必要です。(詳細は受講生に別途連絡します。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各回授業までに指定された20分程度の講義動画を視聴。</li> <li>シラバス案の作成</li> <li>授業デザインシートの作成</li> <li>模擬授業の準備</li> </ul>
申込方法	<p>①単位を取得したい場合(名古屋大学大学院共通科目) 履修登録期間にwebより登録してください。 *名古屋大学の大学院生のみ</p> <p>②単位不要の場合 申込はこちらから URL: <a href="https://forms.office.com/r/QFr7A8sfAy">https://forms.office.com/r/QFr7A8sfAy</a> *単位不要の場合も、全ての授業回への出席、および課題の提出を求めます。一部の授業のみの参加はできません。</p>
修了書	<p>すべての課題に合格した受講生には、修了証が授与されます。</p>



## 大学教員準備講座について

2023年4月より講座の内容を拡充し、体系的に構成した3科目4単位の認定プログラムとしてスタートしました!

プログラムの目的	大学教員の職務やキャリアを多面的に検討すること、ならびに、大学における授業設計や改善方法を実践的に学ぶことを通じて、大学教員に必要な知識と技能を獲得することをめざすプログラムです。
修了要件	本授業を含む3つの授業を修了した方からの申請により、修了証が発行されます。
申請方法	申請やプログラムの詳細は高等教育研究センターHPから



3つの授業に履修順序はありませんが、「大学授業の開発と改善」を履修する前に「大学教員論」、「大学授業の設計と実践」を履修していることが望ましいです。

### 2024年度の科目開講スケジュール

